

会社名 株式会社エー・ピーホールディングス
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 野本周作
(コード番号:3175 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部 副本部長 落合 陽介
(TEL.03-6435-8440)

月次営業レポート(2022年10月度)

I. 2023年3月期 国内飲食店 前年同月比(売上高・客数・客単価)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
全店	売上高前年比(%)	277.1	1,696.1	1,151.3	584.2	883.6	1,182.8	286.0						
	客数前年比(%)	296.7	1,644.6	1,206.4	620.4	923.3	1,242.3	285.2						
	客単価前年比(%)	104.2	137.4	129.8	125.4	150.5	168.8	110.1						
	当年店舗数(店)	168	167	167	164	164	164	163						
既存店	売上高前年比(%)	247.8	314.2	298.8	200.3	322.2	267.3	223.5						
	客数前年比(%)	267.7	260.3	281.0	200.0	270.4	214.8	226.6						
	客単価前年比(%)	103.6	139.6	126.2	118.3	147.9	157.9	105.7						
	対象店舗数(店)	119	19	27	35	31	16	106						

* 2022年10月 曜日合わせ後の既存店売上高前年比: 221.5% ⇒ 曜日影響 +2.0ポイント

(注)

- 決算確定前の数値によっております。
- 既存店: オープン後13カ月経過した店舗、但し業態変更等により稼働しない期間は当該月のみ除外
- 客数: デイナー客数(ランチ除く)
- 客単価: デイナー客単価(ランチ除く)
- 曜日影響: 前年と当年の月内の曜日日数の違いによる影響

II. 2023年3月期 店舗数の状況

区分		前期末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国内	塚田業態	87	87	87	86	86	86	87	86					
	魚業態	24	24	23	24	21	21	20	20					
	中高級業態	24	24	24	24	24	24	24	24					
	カジュアル業態	33	33	33	33	33	33	33	33					
	小計	168	168	167	167	164	164	164	163					
海外	14	14	14	16	16	16	16	16						
直営店合計	182	182	181	183	180	180	180	179	0	0	0	0	0	

当月出退店情報

出店
該当なし

退店
塚田農場渋谷道玄坂店
※当該ビルの取り壊しによる定期借家契約満了の為

業態変更

<月次トピックス>

① 昨年12月誕生の「裏の山の木の子」、初めてきのこの旬の時期を迎え、多数のTV露出を獲得で話題沸騰中



当社グループの株式会社 AP B. CUE が運営する「裏の山の木の子」は2021年12月に誕生してより初めての秋を迎え、きのこの最旬期ということで、「王様のランチ」(TBS 系列)をはじめとした人気のTVや有名誌で立て続けに紹介されております。話題が話題を呼ぶ形でSNSも更なる盛り上がりを見せ、連日満席の盛況となっています。日本人の舌に合うよう昆布出汁をベースにした日式火鍋のスープには、10~13種類の色とりどりのきのここと共に、緑黄色野菜を中心とした野菜盛りをセットにしており、特に腸活や美容にアンテナの高い方々から支持されています。

② 海の持続可能性を追求する「四十八漁場」、コロナ禍を経て、完全養殖クロマグロを再導入で、天然のクロマグロへの負荷低減の一助を目指す



2020年10月に導入するもコロナ禍で入荷が難しくなり中断していた「完全養殖クロマグロ」の使用を、約2年ぶりに再開しました。「天然物」が重宝がられる海産物において、クロマグロは特にその傾向のある素材ですが、約50年にわたる研究により、天然に劣らない食味のクロマグロをお楽しみいただけます。養殖臭がなく、きめ細やかな美しいサシ、優しい甘みととろけるようなリッチな舌触りが素晴らしく、自信を持ってご提供しております。

四十八漁場は、漁業や魚食の持続可能性の向上、漁業に携わる人や地域の繁栄に一役買えるよう、メッセージの発信も強化していきます。

鮮魚居酒屋「四十八漁場」が完全養殖クロマグロへの使用切り替えで願う持続可能性と、熱き担当者たちの想い

▶ <https://prtimes.jp/story/detail/wxGn6dcykBY>